



粉洞穴と 縄文の人生

令和4年
7月9日(土)～8月21日(日)
中津市歴史博物館

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日：月曜日(祝日の場合はその翌日)
観覧料：一般300円、団体100円(20名以上)、中学生以下無料
主催：中津市歴史博物館



へぎ 粉洞穴と 縄文の人生

発見から52年を迎える中津市本耶馬溪町の粉洞穴は、今からおよそ10000年前から3500年前(縄文時代早期から後期)にかけて住まいや墓地として利用された、大分県を代表する洞穴遺跡です。これまでに8次にわたる発掘調査が行われ、当時の社会を知るうえで貴重な成果となっています。

特に大きな発見となったのは68体の縄文人骨です。粉洞穴に葬られた人々はどのような人生を送ったのか。粉洞穴や他の縄文遺跡の調査研究成果から、縄文人の人生を考えます。



粉洞穴出土「貝輪」



沖中遺跡出土「赤ちゃん土偶」
(提供:三戸町教育委員会)



粉洞穴出土「縄文時代後期土器」



粉洞穴50、51号人骨「母子合葬」
(提供:別府大学附属博物館)

重要文化財大石平遺跡出土品
「手形、足形土製品」(提供:青森県立郷土館)



開催イベント

ご予約・お問合せ:中津市歴史博物館

◎記念講演会 (聴講無料:要予約)

「粉洞穴と縄文人の一生」

山田 康弘氏(東京都立大学教授)

7月24日(日) 13:30~

- 定員:100名
- 会場:リル・ドリーム(中津市宮島町7番地)

◎ワークショップ (参加費無料:要予約)

「貝のアクセサリーをつくろう」

7月16日(土)10:00~

- 定員:10名
- 会場:中津市歴史博物館プレースタジオ

「縄文の編みかごをつくろう」

① 8月6日(土)10:00~

② 8月6日(土)13:30~

- 定員:各10名 ①、②は同内容
- 会場:中津市歴史博物館プレースタジオ

◎ギャラリートーク (要観覧料:要予約)

① 7月10日(日)10:00~ ② 7月10日(日)14:00~

③ 8月14日(日)10:00~ ④ 8月14日(日)14:00~

- 定員:各15名
- 会場:中津市歴史博物館展示室

全国の「粉」姓の方、観覧料無料

同時開催 (観覧料無料)

イラストレーター 土師はに個展

「はるか遠い昔へのあこがれ」

—先史・古代画展—

7月12日(火)~8月21日(日)

- 会場:中津市歴史博物館
オープンギャラリー



中津市歴史博物館

〒871-0057 大分県中津市1290番地(三ノ丁)

TEL(0979)23-8615 / FAX(0979)23-8616

開館時間:9時~17時(入館は16時30分まで) / 駐車場:22台

休館日:毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)



<http://nakahaku.jp>